

[議案第46号] 令和7年度鹿角市一般会計補正予算（第2号）

問（観光施設費）地域間交流広場管理費について解体する施設は。

答 地域間交流広場はアスピーテラインの入口にある広場で、広場内にある東屋が老朽化していることから解体する。

問（道路橋りょう維持管理費）市道桃枝1号線が通行可能となる時期は。

答 官民境界について測量し、道路幅員が確定してからの着工となるが、今年中に仮復旧により通行が可能となる見込みである。

問（除雪対策費）補正額の財源内訳について、国県支出金から地方債に変更となった理由は。

答 市道湯坂線の融雪施設整備工事については、社会資本整備総合交付金を財源に充てる予定とされていたが、内示額で減少した分を過疎債に振り替えるものである。



地域間交流広場にある東屋

〈用語解説〉

◆債権（さいけん）

↓債権者（お金を貸した人）が、債務者（お金を借りた人）に対して、一定の行為を請求できる権利をいう。

◆デマンドタクシー

↓利用者の予約・要望に応じて運行するタクシー型の公共交通サービス。従来のバスのように決まった路線や時刻表がなく、柔軟な運行が特徴とされる。

◆日本版ライドシェア（にほんばんらいどシェア）

↓タクシー会社が運営主体となり、事業者が管理する地域の自家用車・一般ドライバーが有償で運送サービスを提供する制度。

◆造血幹細胞（ぞうけつかんさいぼう）

↓赤血球・白血球・血小板の元となる細胞のこと。

◆造血幹細胞移植（ぞうけつかんさいぼういしょく）

↓化学療法や放射線治療による移植前処置を行った後に患者本人またはドナーから採取した造血幹細胞を投与する治療方法。

◆スフィア基準（すふいあきじゆん）

↓災害や紛争の被害者が尊厳ある生活を営むための人道支援活動に求める最低基準のこと。

◆緩衝帯（かんしょうたい）

↓野生動物と人間社会の生活圏の間に設けられる見通しの良い空間のこと。山林と農地の間に草刈りや伐採を行うことで動物の侵入を防ぐ等の効果がある。

◆メタバース（めたばーす）

↓インターネット上に構築された多人参加型の仮想空間を指す。使用者はアバター（自分の分身）を介して他者と交流したり、様々な体験をすることができ。

◆えるぼし認定

↓女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が

優良である等の要件を満たした事業主が都道府県労働局へ申請することによって受けることが認められること。

◆こども誰でも通園制（こどもだれでもつうえんせいど）

↓国の「こども未来戦略」に基づき、新たに創設されることとなる制度。保護者の就労状況にかかわらず、0歳6か月から満3歳未満の未就園児が保育施設を利用できる。

◆選択的夫婦別姓制度（せんたくてきふうせいせいど）

↓夫婦が望む場合であれば、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の氏を称することを認める制度。

◆指定管理者（していかんりしや）

↓地方公共団体が公的施設や団体の指定した法人や団体に委託することによって指定を受けた団体のこと。